

感染症発生動向調査 週間コメント

《疾病別 推移グラフ》
《月別 集計コメント》

第27週 (R4.7.4~R4.7.10)

■今週のトピックス

▽ 今週(2022年第27週:7/4~7/10)はRSウイルス感染症が連続増加しています。手足口病は今週横這い、感染性胃腸炎は減少していますがノロウイルスの報告は続きます。その他の疾患は全般的に報告数が少ない。
新型コロナウイルス感染症は県内でも増加し、定点からの任意の報告をCOVID-19として記載しています。
まん延防止等重点措置をR4年1/5から広島県・山口県・沖縄県、1/21から13都県、1/27から福岡県を含む18道府県、2/5から和歌山県、2/12から高知県(計36都道府県)の一部地区に適用。その後、2/20までで沖縄県・大分県等5県は解除(計31都道府県)、3/6までで福岡県等13県は解除(計18都道府県)、3/21までで全て解除された。福岡コロナ警報(1/20~5/31)も解除されたが、県内再増加で7/6に再発動された。

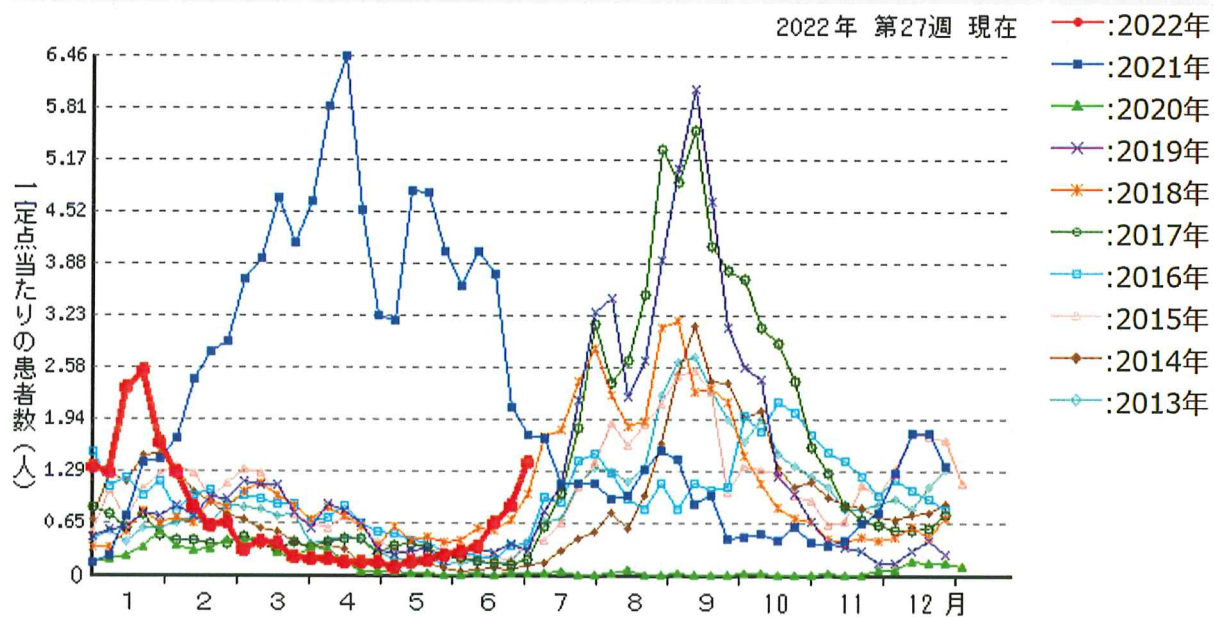
病 名	定点報告 数	前週比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
インフルエンザ	0	±0		0.00	0.00
RSウイルス感染症	167	165%	北九州87、福岡70	1.39	0.93
咽頭結膜熱	41	91%	福岡27、筑後7	0.34	0.43
A群溶連菌咽頭炎	173	134%	福岡115、筑後49	1.44	0.33
感染性胃腸炎	693	91%	福岡371、北九州210	5.78	4.78
水 痘	4	33%	福岡3、筑後1	0.03	0.09
手足口病	87	9%	福岡67、筑後13	0.72	0.97
伝染性紅斑	3	+3	福岡2、筑後1	0.03	0.02
突発性発しん	66	92%	福岡33、北九州14	0.55	0.41
ヘルパンギーナ	17	-3	福岡14、筑後2	0.14	0.24
流行性耳下腺炎	10	±0	福岡5、筑後4	0.08	0.04
川崎病(MCLS)	4	-2	福岡4	0.03	
マイコプラズマ肺炎	0	-2		0.00	0.02
クラミジア肺炎	0	±0		0.00	
細菌性髄膜炎	0	±0		0.00	0.01
無菌性髄膜炎	0	±0		0.00	0.02
急性脳炎	0	+1		0.00	
急性出血性結膜炎	0	±0		0.00	0.01
流行性角結膜炎	5	+4	福岡4、北九州1	0.19	
性器クラミジア感染症	23	-12	福岡10、筑後6	0.62	
性器ヘルペス	6	-1	福岡4、筑後2	0.16	
尖圭コンジローマ	1	-4	福岡1	0.03	
淋菌感染症	4	-12	福岡4	0.11	

※ 全数報告疾病 26週(定点報告数は27週分)

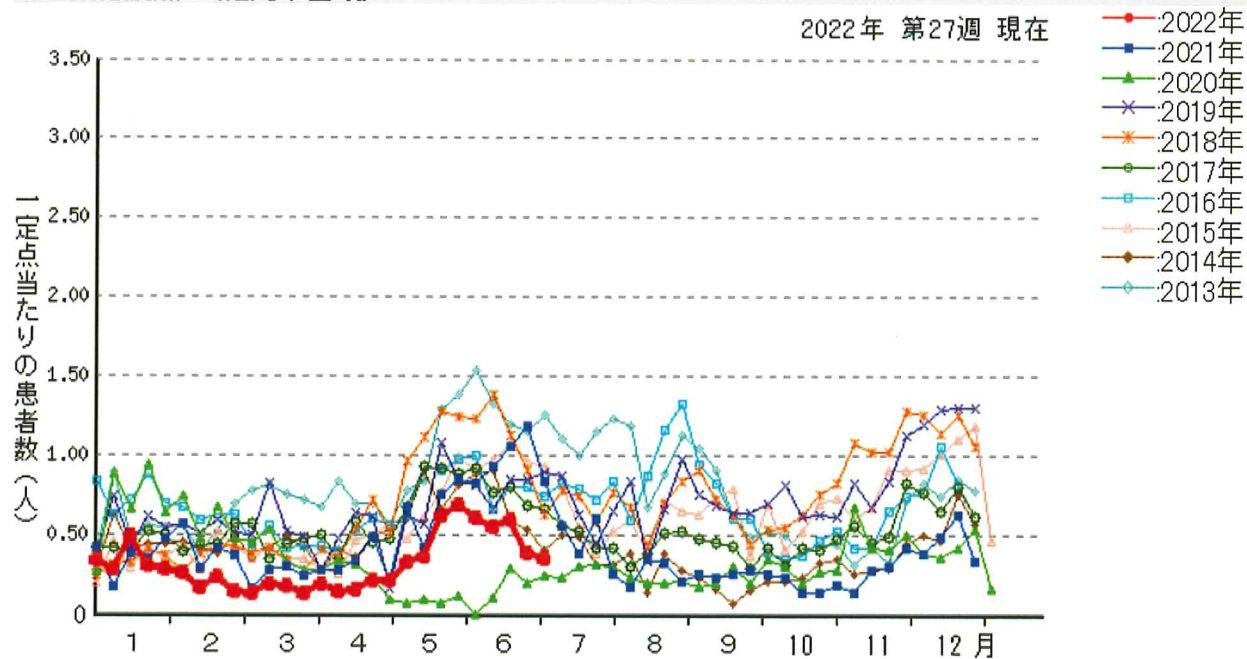
病 名	定点報告 数	全数報告 数(累計)	主な報告地区等	全国報告数(累計)
百日咳	0	0(8)		6(269)
風しん	0	0(1)		1(4)
麻疹	0	0(0)		0(1)
梅 毒	1	6(213)	福岡5、筑豊1	0.03

全国情報は令和4年26週分です。全国情報ではマイコプラズマ肺炎8、クラミジア肺炎0例。
令和4年26週までの累計は、急性灰白髄炎0、結核7309(県内376)、新型コロナウイルス7(今週0、県内0)、コレラ0、細菌性赤痢13(県内0)、腸管出血性大腸菌感染症937(今週87、県内今週8、計68)、腸チフス9(県内0)、パラチフス3、E型肝炎229、A型肝炎44(今週2、県内3)、オウム病4、ジカウイルス感染症0、SFTS66(県内4)、チクングニア熱4、つつが虫病94、デング熱16(県内0)、日本紅斑熱126、急性弛緩性麻痺12(今週0、県内2)、日本脳炎1(県内0)、マラリア9(県内0)、レジオネラ症859、アメーバ赤痢251、ウイルス性肝炎107(県内4)、急性脳炎149(県内11)、クロイツフェルト・ヤコブ病90、劇症型溶レン菌感染症373(県内11)、後天性免疫不全症候群448(県内43)、侵襲性インフルエンザ菌感染症90(県内5)、侵襲性髄膜炎菌感染症4、侵襲性肺炎球菌感染症645(県内35)、水痘(入院)159(県内2)、先天性風しん症候群0。1類感染症の報告はない。

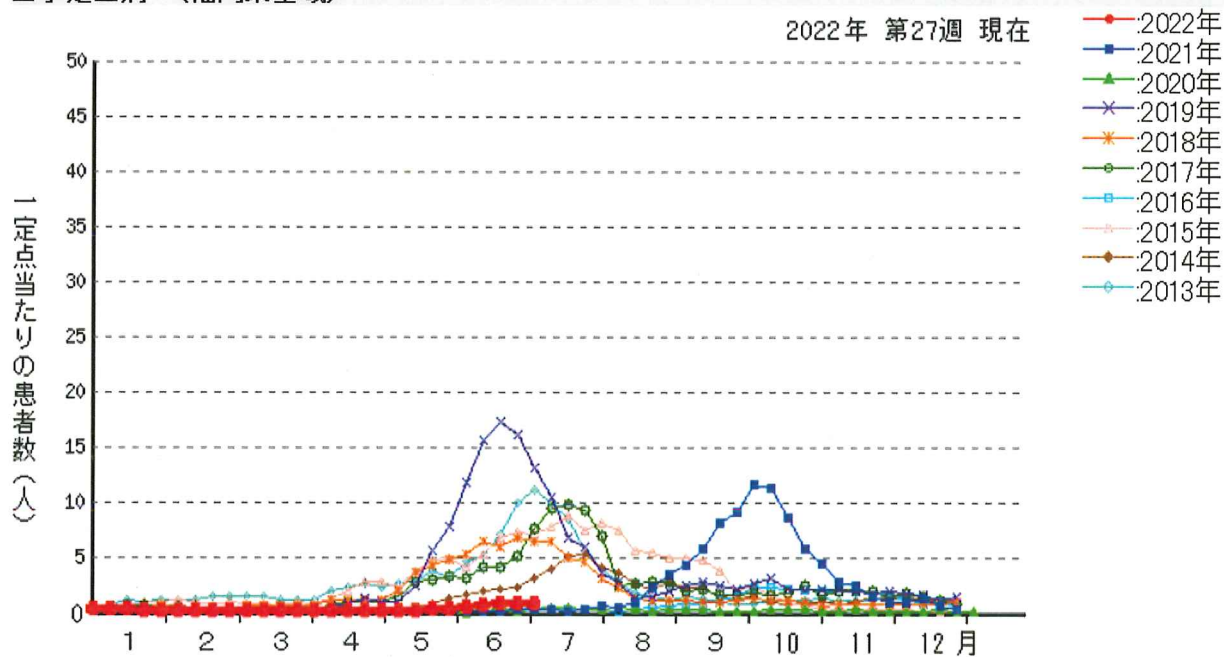
■ R Sウイルス感染症 (福岡県全域)



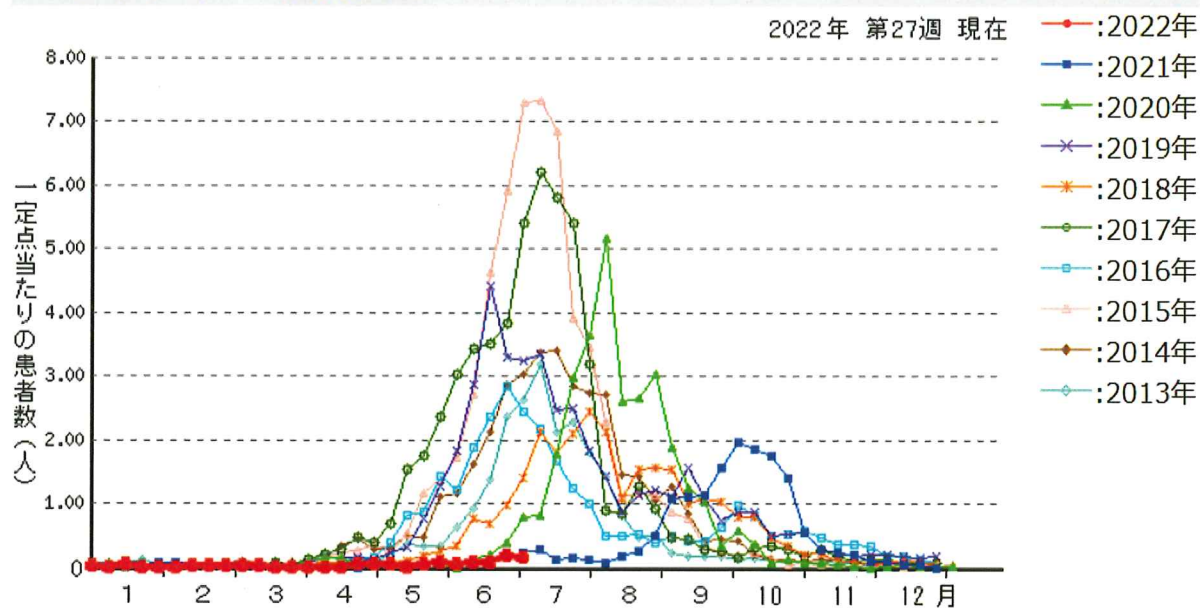
■ 咽頭結膜熱 (福岡県全域)



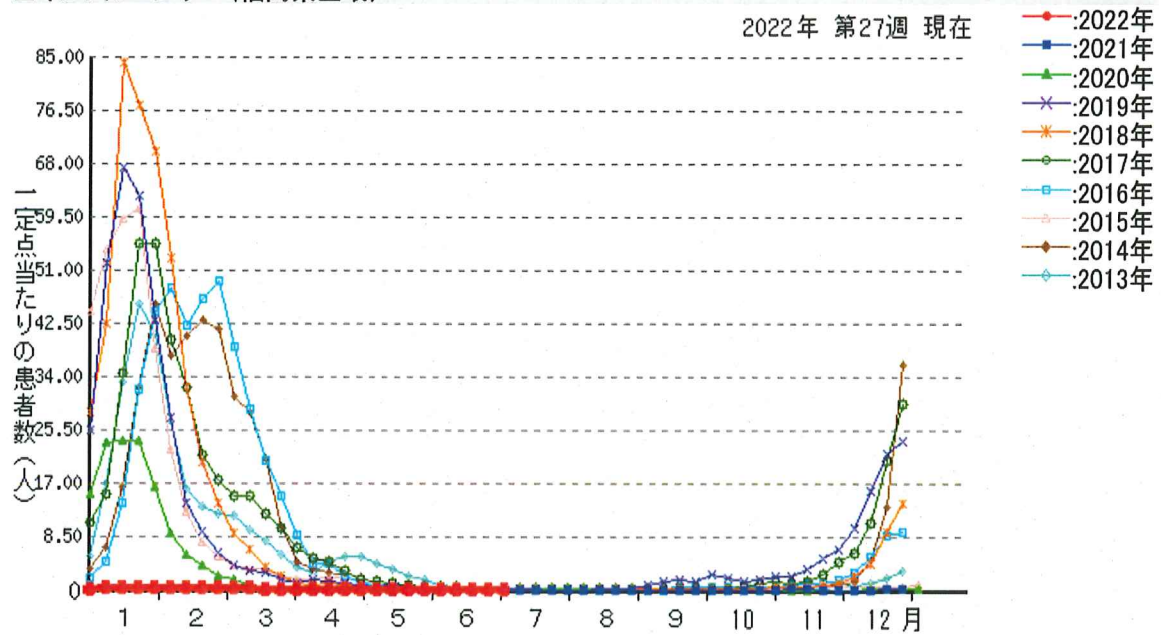
■手足口病 (福岡県全域)



■ヘルパンギーナ (福岡県全域)

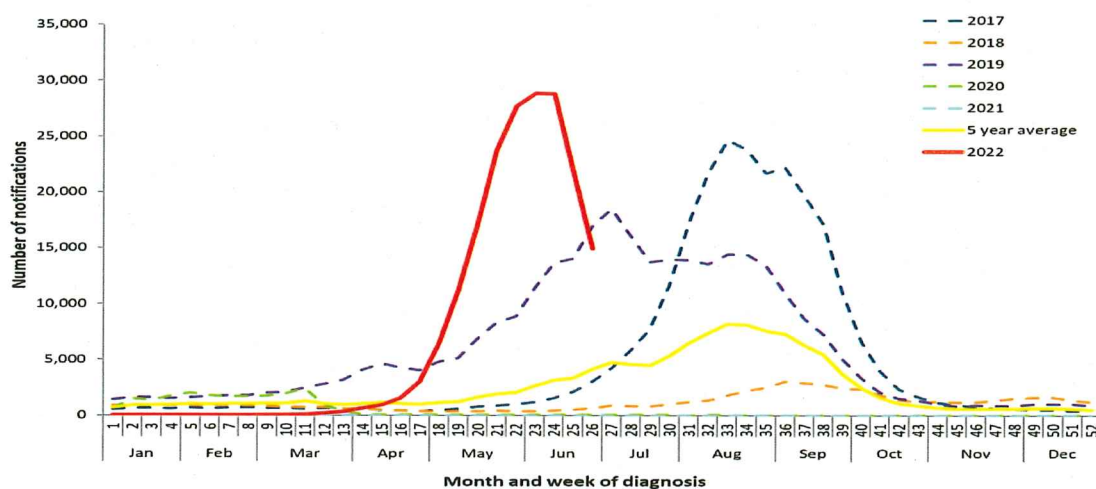


■インフルエンザ（福岡県全域）



オーストラリアにおけるインフルエンザ検出数（2017/1～2022/6）

Figure 4. Notifications of laboratory-confirmed influenza, Australia, 01 January 2017 to 03 July 2022, by month and week of diagnosis*



出典：Australian Influenza Surveillance Report – 2022 Influenza Season in Australia